

テーマ

ふるさとの魅力でつなぐ地域の輪

事業実施地区（中学校区名）	吉賀町立六日市中学校
事業実施公民館等名 （中学校区内にある全ての公民館等）	六日市公民館

テーマの背景

普段何気に暮らしていて、ふるさとの良さに気づかずに当たり前になっているように感じる。楽しみながらもっとふるさとの自然や歴史を知ってもらい、子どもから大人までが学び、地域の魅力を再確認し次世代へつなげ守っていききたい。そして、活動を通して「場所」だけではなく「ひと」の魅力も感じてもらい、ひととのつながり・地域のつながりを深めていきたい。

実際の取組

②学校の学びをさらに深める場の設定

事業名：町たんけん ～ふるさとを知ろう～

<取組の概要>

対象：小学生 地域住民

実施場所：石積古墳 小田農園 木部谷温泉 大井谷地区の棚田

内容：夏休みを利用し地域の方に案内人になってもらい、地域の歴史や企業巡りを行った。各場所で地域の方のお話を聞き、たくさんの方と関わりながら、吉賀町を知り魅力を再発見してもらおう。



<成果と課題>

今回は、子どもたちが見てわかりやすい場所や物を、案内人の方と話し合っ決めて。古墳や間欠泉など子どもたちはどの場所でも興味を示し、話もしっかり聞いていた。歴史的な場所や物だけではなく企業も加えることで、吉賀町にはどんな仕事があるのか、どんな大人が働いているのかを知ることができた。今回のたんけん場所にはほとんどの子どもたちが行ったことがなく、子どもたちからはまた行きたいという声や、案内人の方や働いている大人の方に積極的に質問する姿が見られた。今後は大人の参加も企画していきたい。

④ふるさとの魅力や価値に気づき、理解を深める学びの場を設定

事業名：川たんけん ～ふるさとを楽しもう～

<取組の概要>

吉賀町は清流日本一に輝いた高津川が流れている。ふるさとの自然にはどのような生き物がいるのか観察し、自然をみんなで楽しんでもらう。保育所から大人までがそれぞれの役割をもって参加している。

○川たんけん

対 象：小学生3～6年生 中学生全校

保護者 地域住民

内 容：地域の方を講師に川でガサガサをする。中学生・保護者・地域の大人はボランティアとして一緒にガサガサをし、見守りを行った。婦人会の皆さんが作ってくれたカレーライスで昼食をとった。



○流木アート

対 象：保育所園児

小学生1～2年生 地域住民

内 容：地域の方を講師に、高津川の川原に落ちている流木を使って色々な作品を作り、町の文化祭で展示をした。



<成果と課題>

ふるさとの自然を通して、その魅力を感じ、楽しみ、それぞれの役割を持ちながら多世代のつながりをもつことができた。川たんけんの日、「オオサンショウウオ」を発見し、子どもも大人も一緒になって大興奮し、なかなか見ることのできない生き物に、ふるさとの自然の素晴らしさを感じることができた。

まとめ

テーマに迫るためのポイント

活動に参加してもらうために、「分かりやすさ」や「楽しさ」を考えながら計画し、活動での関心を持ちやすくした。

ふるさとの魅力は場所だけではなく、「ひと」もあるということを感じてもらいたかったので、できるだけたくさんの方にお話をしてもらったり、関わったりすることを多くした。活動中の大人の頑張っている姿に魅力を感じ、多世代との関わりを持つことで、少しでもつながりが深められる場になったのではないかと思います。

今後の展望

これまで当日参加のボランティアの協力がほとんどで、企画・運営が大変だった。今回の感想に「もう少し交流ができたならよかった」との感想もあり、企画の段階から中学生などに関わってもらいと、これまでの視点とは違った内容になっていくのではないかと思います。